

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
栃木県	栃木市	家中	平成30年度	令和2年度	栃木市

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
1	省略	付加価値額の拡大	コロナ禍により仕入量自体に影響が出たことや、外食需要の低迷により消費が低調であったことで製品の生産・出荷が減少したため。	中小企業診断士などの専門家の意見を踏まえて、販売体制の見直し等を視野に入れつつ、出荷量に合わせた製造ラインの調製などにより、収支の改善を図る。

II 地区の成果目標ごとの未達成理由等

成果目標項目	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
付加価値額の拡大	コロナ禍により仕入量自体に影響が出たことや、外食需要の低迷により消費が低調であったことで製品の生産・出荷が減少したため。	中小企業診断士など専門家の意見を踏まえ、販売体制の見直し等を視野に入れ、出荷量に合わせた製造ラインの調製などにより、収支の改善を図るよう指導する。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 担い手同士での法人化等も視野に入れた大規模化により、労働力確保と長期の経営安定化を促進し集積集約を推進していく。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 中心経営体となっている農業者への集約化を進めていくほか、今後規模拡大を考えている農業者の掘り起こしを行う。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 本地区及び他地区も含め、集落座談会等によりプランの見直し等を図る。</p> <p>4 未達成者への対応等について 引き続きフォローアップを実施し、次年度に目標が達成するように、地区関係者等と協力・助言等を図っていく。</p>
--

〔記入要領〕

- Iの「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について記入する。
- IIの「未達成理由の総括」欄については、地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。
- IIIについては、IIで整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他の課題と対策について記入する。